

(イ) 予測対象時期における騒音パワーレベル

工事計画、建設機械の月別稼働台数を基に、工事期間中における建設作業騒音による集落への環境影響を検討した結果、大里集落では発生源となる建設機械の稼働台数が最大となる3年7月次を予測対象時期とした。また、三和集落では集落側の施工時で発生源となる建設機械の稼働台数が多い5年9月次を予測対象時期とした。

予測対象時期における建設機械、騒音パワーレベル、稼働台数は表-6.3.2(3)に示すとおりである。

(ウ) 建設機械の稼働位置

予測対象時期における建設機械の稼働位置は図-6.3.2(3)に示すとおりである。

表-6.3.2(3) 建設機械、騒音パワーレベル等 (大里集落対象) (その1)

稼働位置	建設機械	規格	台数	騒音パワーレベル(dB)
A1	バックホウ	1.0m ³	20	106
	ダンプトラック	10t	50	90
A2	ブルドーザー	21t	10	115
	タイヤローラ	8~20t	10	104
A3	リッパースーパーブルドーザー	32t	45	106
	大型ブレイカ	油圧式1,300kg級	45	103
	バックホウ	1.0m ³	30	106
	ダンプトラック	10t	120	90
A4	ブルドーザー	21t	15	115
	振動タンピングローラ	15~18t	15	101
B1	バックホウ	0.35m ³	4	103
	バックホウ	0.60m ³	4	106
	トラッククレーン	4.8~4.9t	4	107
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m ³	4	107
B2	バックホウ	0.60m ³	2	106
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m ³	2	107
C	バックホウ	0.60m ³	2	106
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m ³	8	107
	三点支持杭打機	55kw	1	103
	トラッククレーン	200t	1	107
K	バックホウ	1.0m ³	2	106